

がんばったことを通して自信をもたせる

(校長 米井 誠)

大寒を迎え、一年で最も寒さの厳しい時季となりました。暖かい春・楽しい春が早くやってくることを願っていますが、実は、今の時季は楽しい春を迎えるための大切な時でもあると思っています。

学校では、学習のまとめに入っています。教職員は自分の指導がどうだったか振り返り、学習内容が確実に身についたかどうか確認しながら、子どもたちの楽しい春の実現に向けて、ラストスパートをかけております。保護者の皆様には、今年度のまとめの学校評価をいただきました。いただいたご意見は、校内はもちろんのこと学校運営協議会においても検討し、来年度に生かしていきたいと思っております。ありがとうございます。

さて、この時期、毎年のことですが6年生が5～6名ずつ校長室に来て、一緒に給食を食べながらいろいろな話をします。今年も楽しみにしているところです。

昨年のことを思い出してみると、「中学生になってがんばりたいことは何ですか」とたずねると、ほとんどの子どもが「勉強をがんばりたい」「勉強と部活の両方をがんばりたい」と話してくれました。どの子どももまっすぐにそう思っているのだな、と話を聞きながら津ノ井っ子の6年生の姿(小学校6年間の集大成の姿)に感心し、子どもたちの素晴らしさを実感したことを覚えています。今年の6年生も、同じ考え・同じ姿であると確信していますし、このような子どもの率直な思いに、思わず襟を正すような気持ちになります。私たち教職員はその願いに応えられるように一緒に実現に向けて進みたいと思っております。

一人一人のできるようになったことや分かったことを、一つずつ増やしていけるようにするのが教職員の仕事です。まとめのこの時期に4月当初と比べてどのような成長があったか、伸びたところと課題のあるところについて、年齢にあわせて自覚させたいと思っております。個人懇談でも各担任からお話をさせていただいたと思いますが、学校(担任)とご家庭とベクトルをそろえて、今年度のがんばりが一人一人の子どもに成果として感じられるように丁寧にかかわっていただけたいと思っております。そして、どの子どもも自分の目標に向かって最後までがんばれるように、励ましの言葉かけも続け、自信を積み重ねさせ、自信をもって楽しい春を迎えられるよう進めてまいります。

遅くなりましたが、今年もよろしくお願ひいたします。

日	曜	2月校内行事
1	金	全校朝会 安全点検
6	水	おはなし広場 委員会 職員研修 P環境部会
7	木	新入児説明会 体験入学
11	月	建国記念の日 市P連卓球大会
12	火	かけ算九九ボランティア : 2年生(～14日まで)
13	水	おはなし広場 職員会議
15	金	交通安全の日 オープンスクール 参観日 学級・学年懇談 第2回拡大学校保健安全委員会 地域創造学校運営協議会Ⅲ
20	水	おはなし広場 クラブ(3年見学) 職員研修
25	月	校内研究会(4-1) 全校5校時
27	水	おはなし広場 職員研修
28	木	短縮6校時 PTA委員総会

津ノ井地区交通安全標語優秀作品

津ノ井地区公民館が新築されるに伴い、津ノ井地区交通安全協会より、交通安全標語の募集が3年生以上にありました。各学の優秀作品は次の通りです。

3年

中島 穂佳さん

「歩行者は 青でも確認 右、左」

4年 中野 昊汰さん

「暗やみで 命を守る 反射材」

5年 横山 優貴和さん

「周り見て 片手にスマホ 命取り」

6年 芝 聡子さん

「普段から くせにしようね 一時停止」

なお、これらの標語は看板にして、新公民館に掲示される予定です。

防犯訓練（不審者対応）

1月15日(火)に、防犯訓練を行いました。今回は「児童に危機意識を喚起させるとともに、不審者遭遇時の対応方法の理解を深め、安全な避難行動ができるための判断能力や態度を養う。」等を目的として、鳥取警察署生活安全課岡さんの指導のもと、不審者対応訓練を行いました。各学年で次のことを確認しました。

「いかのおすし一人前」は、子どもが連れ去り等の被害に遭わないためのキーワードです。

- 行かない…知らない人について行かない。
- 乗らない…知らない人の車に乗らない。
- 大声をだす…こわいときは、大きな声で叫ぶ。
- すぐにげる…その場からすぐにげる。
- 知らせる…近くの大人に知らせる。
- 一人…一人で遊ばない。
- 前…出かける前におうちの人に「誰と」「どこへ行くのか」を言う。

学校では、学んだことを生かして、自分の安全は自分で守る子どもに育てていきたいと思えます。ご家庭でも、不審者の対応についてお話をしてみてください。

1年 保育園との交流

1月22日(火)に津ノ井保育園の年長の園児たちを招いて「冬となかよし」ランドを行いました。秋に収穫した木の実や木の葉を使ったおもちゃで園児とともに遊びました。最初は緊張していた1年生ですが、津ノ井保育園の園児の皆さんがとても楽しそうに遊んでくれて、1年生も大満足。園児の皆さんとも打ち解けていきました。どのコーナーでもていねいに遊び方を教える1年生の姿は、いつものかわいい1年生ではなく、とても頼もしく感じられました。

4月には2年生。やさしく頼もしいお兄さん・お姉さんになって新入生を迎えることができそうです。

津ノ井保育園の皆さん、来てくれてありがとうございました。



道徳児童アンケートより

本校では、本年度、「道徳教育実践研究事業」を受け、『心豊かに生きる、やさしくたくましい津ノ井っ子の育成～主体的・対話的で深い学びを展開する道徳授業の工夫～』のテーマのもと、研究を進めてきました。今年度は、研究の一年目となります。本年度からスタートした「特別の教科 道徳」における道徳授業のあり方、特に研究テーマでもある「主体的・対話的で深い学び」のある授業について、実践を積み上げてきました。

本校児童にも、道徳の授業についてのアンケートを7月と12月に取りました。その結果は以下の通りです。

質 問 項 目 (肯定的意見の割合)	7月	12月
1 道徳の勉強は好きですか。	67%	72%
2 道徳の勉強はためになると感じますか。	89%	87%
3 授業中、先生や友だちの意見を真剣に聞いていますか。	97%	95%
4 授業中、自分のことをふり返りながら考えていますか。	82%	88%
5 自分の考えをペアで伝えたり全体で発表したりしていますか。	68%	69%

アンケート結果から、「考え、議論する」授業を行うことにより、児童が道徳的価値を自分との関わりと結び付けてふり返り、自分の課題や目標に気付いたり、よりよく生きようとする思いが高まったりすることがわかりました。今後も、「考え議論する」中で、友だちの考えのよさに気付いたり、参考にして考えたりするよう、さらに深めていきたいと思えます。